

令和5年1月27日
みえなか農業協同組合

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

「JA みえなかは、食・農・自然を大切にし、協同の力を発揮して、豊かなくらしと地域づくりに貢献します。」を経営理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

1. お客さまへの最適な商品提供

- (1) お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、かつ長期投資に適した商品であること、手数料が良心的な水準であること等、将来性も踏まえたうえで、選びやすく、投資初心者・経験者の多様なニーズにお応えできるものがラインナップされた「JAバンク セレクトファンド」から、お客様の意向に沿ったファンドをご提案します。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

2. お客さま本位のご提案と情報提供

- (1) お客さまとの対話を重視し、「資産運用ガイダンス」を用いて、お客さまの資産状況や、金融知識・取引経験、取引目的やニーズ等の把握に努めます。また、常にお客様の立場になって考え、「JAバンク資産運用スタイル診断シート」および「JAバンクセレクトファンドマップ」等を用いて、意向確認を徹底し、お客様に最もふさわしい商品をご提案いたします。【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】
- (2) お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について「JAバンクセレクトファンドマップ」等を用いて分かりやすくご説明し、お客様が理解されたことを確認しつつ、必要な情報を十分にご提供します。

また、継続投資に適した「長期・分散・安定」型投資の商品を中心に提案を行います。【原則 4、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

- (3) お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するように、「資産運用ガイダンス」や「販売用資料」等を用いて、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。また、金融商品の販売後においては、お客様の意向に基づき、マンスリーレポート等を用いて中長期的な視点にも配慮した安心感を持たせる丁寧なフォローアップを行います。【原則 4、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

3. 利益相反の適切な管理

- (1) 商品ごとに作成した重要情報シートを活用し、お客さまが選定した商品において、ご負担いただく手数料の説明を行うこと等で、利益相反が生じる可能性等を具体的に説明いたします。また、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの保護と正当な利益の確保に努めるため「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。【原則 3 本文および（注）】

4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- (1) 運用会社や外部講師等と連携した研修による指導や自己学習ツールを用いた自己研鑽、資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。【原則 2 本文および（注）、原則 6（注 5）、原則 7 本文および（注）】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2021年1月改訂）との対応を示しています。